

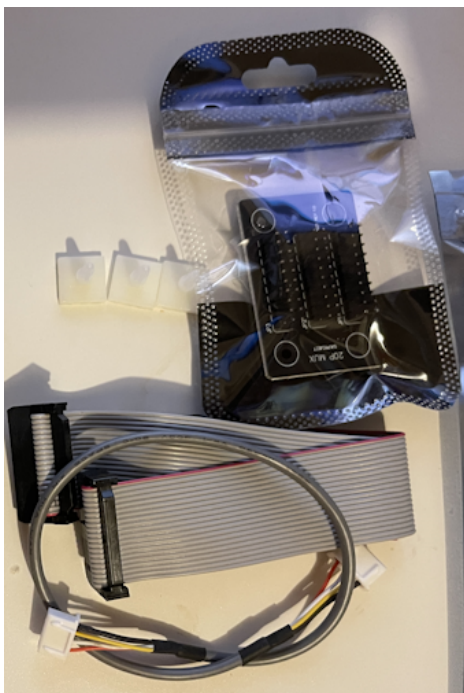
## UFB Fusion レビュー

## 外観

本体です。

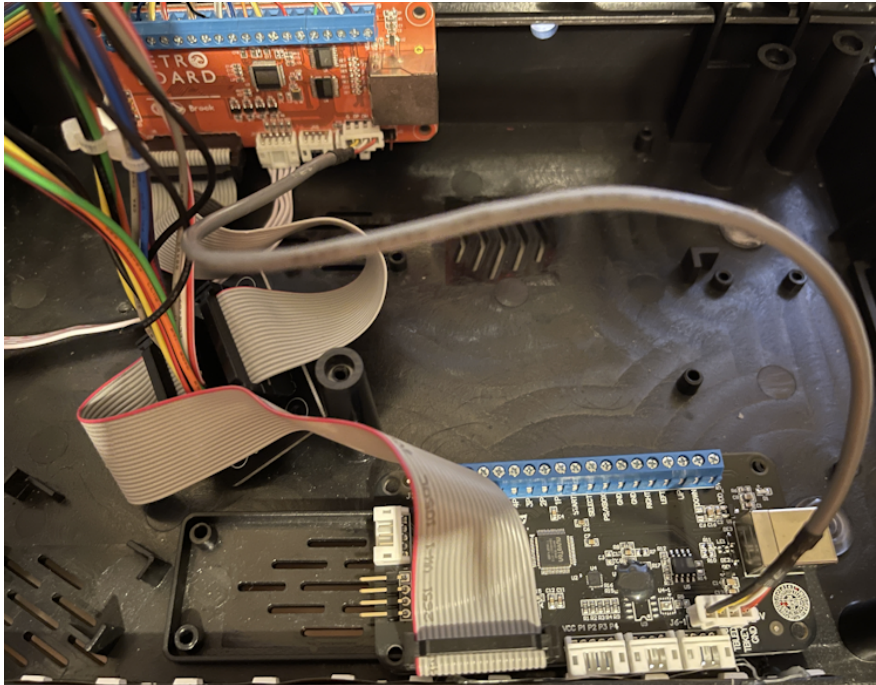


単体でも動作しますが、今回は既に Retro Board をセットアップしてあるコントローラに追加で接続してみます。接続するためには、以下の右側の「20ピンマルチプライヤーキット」が必要です。



## 接続

以下のように、既に Retro Board を組み込み済みの本体に組み込みます。  
フラットケーブル 1 本で接続できるのでとても簡単でした。



## まずはファームウェアの更新を試みる

公式のホームページから最新のファームウェアがダウンロードできるのでファームウェアアップデートを試してみます。

[https://www.brookaccessory.com/products/ufbfusion/index\\_jp.html](https://www.brookaccessory.com/products/ufbfusion/index_jp.html)

ここでマニュアルもダウンロード出来るのでダウンロードしておくとも良いでしょう。

「ファームウェア更新」をクリックして、対象のアップデートをダウンロードします。



Product	Manual	PC	Mac	Version	Date	Description	All Versions
PS mini Fighting Board				V1.2	2023 / 10		
Wingman FGC				V1.1.0.1 / V1.1.0.1	2023 / 08		
UFB-Fusion				V3.9	2023 / 07		

今回は Windows 版 で実施しました。

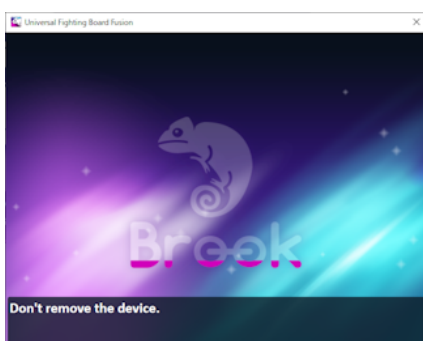
ダウンロードしたファイルを解凍し、アップデートを起動します。



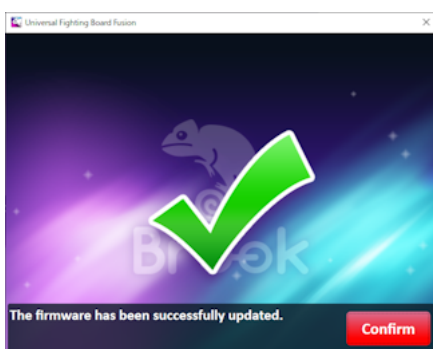
「PS」ボタンと「Share/Select」ボタンを押しながら PC に接続しろ と書いてあるので、コントローラの対応するボタンを押しながら PC に接続します。正しく接続されると以下の画面になります。



プルダウンで「Tournament」と「Standard」が選べるようでしたが「Standard」を選びました。  
「Start」をクリックするとアップデートが実行されます。



完了すると以下の画面になりました。アップデートを閉じて PC に再接続します。



## 動作確認

多機能なので、公式のマニュアルを見ながら試した方が良いです。

とりあえず接続ですが、PC やゲーム機と接続する際に特定のボタンを押すことで対応したゲーム機のモードにコントローラが切り替わるようです。



### マニュアル設定の操作手順



ステップ 1. 押しながらステップ 2. へ移行。

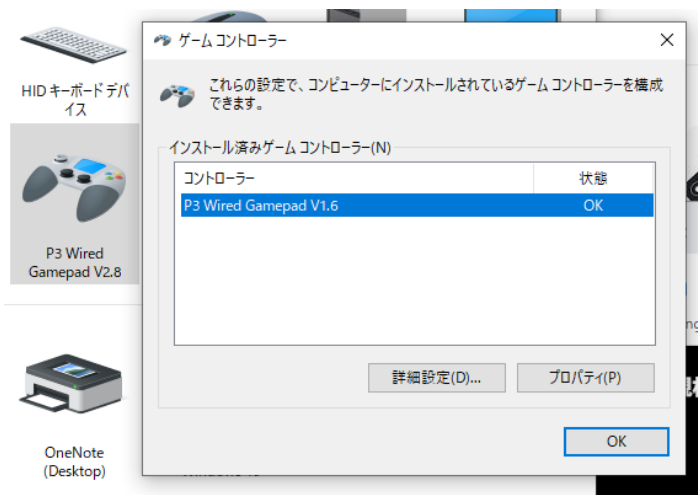
- 1P ● = PS3
- 2P ● = PS4、PS5
- 3P ● = Xbox 360
- 4P ● = Xbox One
- 1K ● = Wii U - Pokken Tournament
- 2K ● = Original Xbox
- 1P ● + 2P ● = PS Classic
- 1P ● + 1K ● = MD mini

ステップ 2. ご使用のアーケードスティックを PC またはゲーム機に接続します。

確認のためいくつかのモードで PC に繋いでみました。PC での使用は Xbox360 モードでの接続が推奨とのことですが、何故か HOME ボタンが反応せず。個人的には WiiU モードが一番使いやすく感じました。

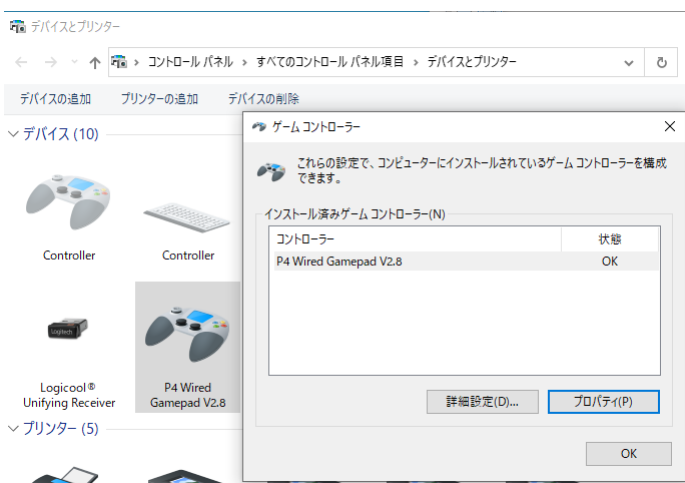
### ■ PS3

1P を押しながら接続。十字キーがハットスイッチに割り当てられ、全ボタンが認識しました。



### ■ PS4, PS5

2P を押しながら接続。十字キーがハットスイッチに割り当てられ、全ボタンが認識しました。

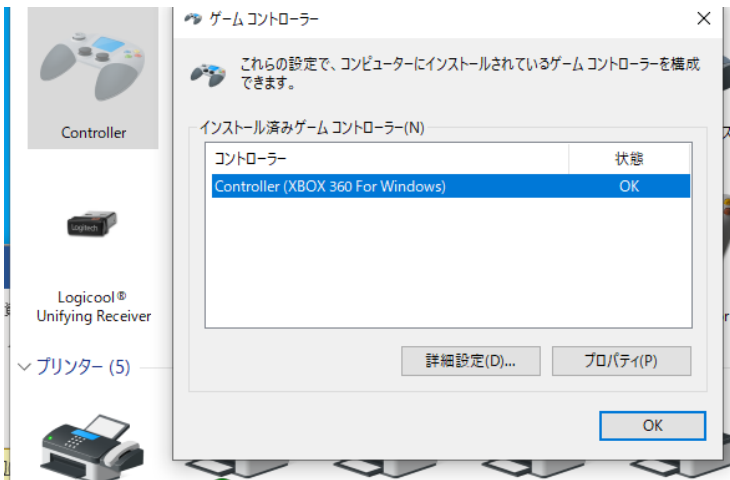


PS4 実機にも繋いでみましたが、問題なく動作し応答速度も速かったです。

OPTION/START とボタンと十字キーの長押し(3 秒)で、十字キーの割り当てを変更することが出来るのは便利でした。

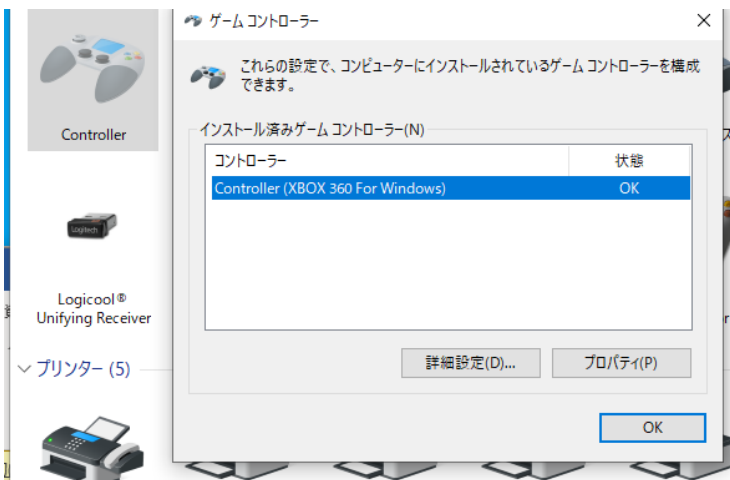
### ■ Xbox 360

3Pを押しながら接続。十字キーがハットスイッチに割り当てられられ、ボタンは HOME 以外の全ボタンが認識しました。



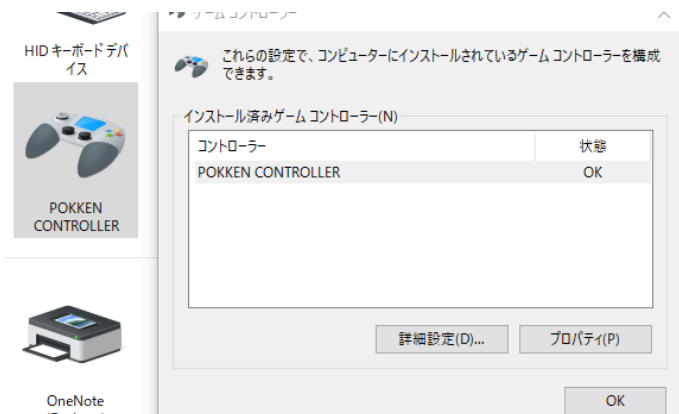
### ■ Xbox One

4Pを押しながら接続。十字キーがハットスイッチに割り当てられられ、ボタンは HOME 以外の全ボタンが認識しました。XBox360 との違いがわかりませんでした。(同じドライバーでの認識っぽい)



### ■ Switch/Wii U

1K を押しながら接続。十字キーがハットスイッチに割り当てられられ、全ボタンが認識しました。



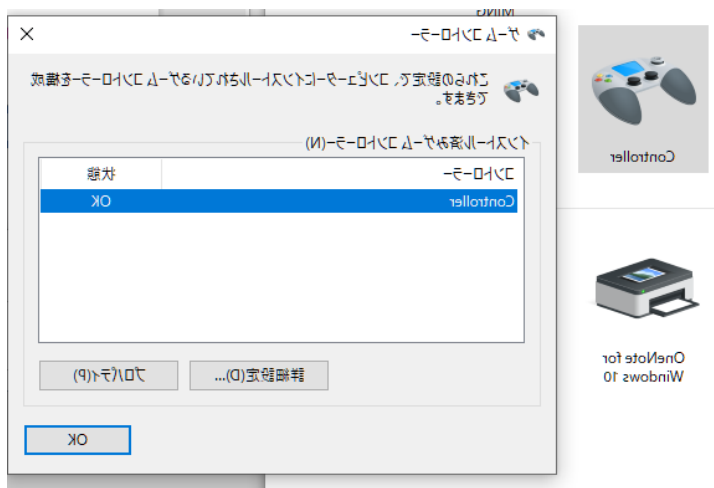


### ■ Original XBOX

2K を押しながら接続。PC では「不明なデバイス」と出て使用できませんでした。

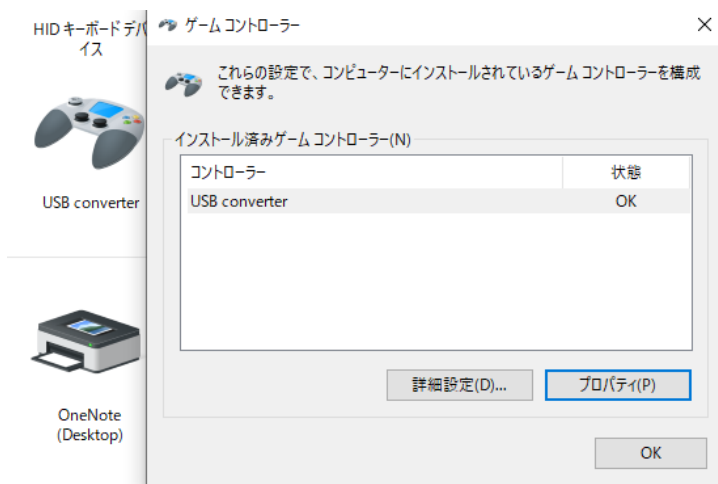
### ■ PS Classic

1P + 2P を押しながら接続。PC では十字キーが正しく動作しませんでした。ボタンは HOME 以外の全ボタンが認識しました。実機未確認です。



### ■ MD mini

1P + 1K を押しながら接続。PC では十字キー、6 ボタン（1P～3P, 1K～3K）、START, SELECT のみ認識しました。実機未確認です。



## その他

その他、マニュアルにいくつかの機能が記載されています。別途ジャンプスイッチや LED が必要だったりして実際に試せなかったのですが記載しておきます。

- ・ 連射機能  
別途配線が必要ですが、連射設定用のボタンと LED が用意されています。
- ・ 方向衝突判定モード  
HITBOX 等の十字キーの同時押しが出来る場合のボタンの判定を制御出来るようです。
- ・ 上スティックの制御モードの選択  
別途配線（スイッチ）が必要ですが、十字キーの割り当てをスイッチで変更することが出来るようです。

## まとめ

### ■ 良い点

- ・ 体感的な遅延が全く感じられない。
- ・ 現行のほぼ全てのコンソールに対応している。
- ・ ボタン押しながら接続することで各コンソールに対応できるのが良い。
- ・ Retro Board と組み合わせて使うことが出来る。

### ■ 良くない点

- ・ 自動認識モードがあるようなのだが、私が試した限りではうまく動かなかった。